

# 第1回気高地域振興会議

と き 令和4年4月19日(火)

午後2時30分から

ところ 気高町総合支所 第1・2会議室

## 次 第

### 1 開 会

### 2 あいさつ

### 3 協議事項

(1) 令和4年度気高町総合支所の主な事業について …別紙1

(2) 令和4年度地域振興会議スケジュールについて …P1

・地域振興会議西ブロック会議について

・視察研修について

### 4 その他

\*次回の日程について

5月 日( ) 時 分～

### 5 閉 会

# 令和4年度 地域振興会議開催スケジュール

市民生活部地域振興課

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月								
上旬	<p>第1回地域振興会議(単独またはブロック開催)</p>	<p>第2回地域振興会議(単独またはブロック開催)</p>		<p>第3回地域振興会議(単独またはブロック開催)</p>	<p>第3回地域振興会議(単独またはブロック開催)</p>		<p>第4回地域振興会議(単独またはブロック開催)</p>	<p>第5回地域振興会議(単独またはブロック開催)</p>		<p>第6回地域振興会議(単独またはブロック開催)</p>	<p>会議</p>									
中旬																				
下旬																<p>会議</p>				

# 令和4年度主な地域別事業一覧表

別紙1

気高地域

(単位：千円)

NO	課名	事業名	予算計上額	説明
1	情報政策課	超高速情報通信基盤整備事業費	13,583	通信光サービスの開始に伴う、引込・宅内修繕(気高町南部地域に光ケーブルを整備)
2	地域振興課	人材誘致・定住促進対策事業費	650	お試し定住事業、空き家運営経費【実施主体：逢坂むらづくり協議会】
3	協働推進課	町内集会所建設等補助金	1,372	町内集会所の修繕改修費補助(陸逢：空調設備、新町2区：床貼り、下原：外壁、雨樋い)
4	こども家庭課	各保育園特定補修費	6,952	ひかり保育園給湯設備修繕 給湯設備熱源機の経年劣化と、塩害による腐食や錆による頻繁なエラー発生及び保温機器故障に伴う機器更新経費
5	健康・子育て推進課	施設管理費	1,176	気高保健センター(ゆうゆう健康館けたか)施設修繕経費 プール用ろ過器循環ポンプ取替修繕、多目的更衣室扉修繕、排気ダクト防音対策修繕
6	観光・ジオパーク推進課	観光地施設整備事業費	230	船磯遊歩道清掃業務委託費等
7	農政企画課	農産物加工センター管理運営費	581	農産物加工施設の施設管理経費 (所在地：下坂本 内容：光熱水費、指導員2名委託費等)
8	農政企画課	共同利用施設整備等事業費	620	気高町水耕栽培施設管理経費 (所在地：宝木 内容：発電機点検、自家用電気工作物保安全管理業務等)
9	農政企画課	スマート農業実装加速化促進事業費	9,282	農作業、農業経営の効率化を図るスマート農機(農業機械・設備)導入を支援
10	農政企画課	米穀品質向上対策支援事業費補助金	10,000	広域出荷施設等整備補助金
11	農政企画課	野生鳥獣被害防止事業費	1,341	野生鳥獣の捕獲奨励金及び侵入防止柵設置に対する支援 (イノシシ、ヌートリア等有害鳥獣捕獲奨励金、ワイヤーメッシュ等の設置補助)
12	林務水産課	漁港施設維持管理費	25,535	気高町地域の漁港の管理経費 (酒津、船磯漁港の浚渫、照射灯等修繕)
13	林務水産課	漁港海岸漂着物処理事業費	500	気高町地域漁港海岸(市管理)の漂着物除去(ゴミ等)に係る経費
14	林務水産課	漁港施設機能保全事業費	71,857	気高町地域の漁港の機能保全工事等
15	農村整備課	環境保全型農業直接支払交付金	2,266	環境保全に効果の高い営農活動への支援 (有機農業の取り組み、化学肥料、化学合成農薬の低減化の取り組み)への支援 実施団体：気高オーガニック倶楽部)
16	農村整備課	農道舗装補修等事業費	401	農道、用排水路等の農業用施設の整備及び補修に係る経費 (実施団体：17団体)
17	農村整備課	多面的機能支払事業費	48,347	地域で行う農地維持や農業用施設の点検等の共同活動に対して支援
18	農村整備課	中山間地域等直接支払交付金	1,563	農業の生産条件が不利な地域において、農業生産に必要な水路や農道の維持管理等に関する活動を支援
19	交通政策課	駅舎・トイレ管理委託事業	786	宝木駅の施設管理委託
20	交通政策課	市町村有償運送事業費	11,596	気高循環バス運行委託費等経費(気高地域) (気高地域・鹿野地域 内容：運行委託等の経費)
21	交通政策課	市町村有償運送事業費	1,073	絹見バス運行委託費等経費等(気高地域) (気高地域 浜村ー青谷間運行 内容：運行委託等の経費)
22	都市環境課	駐車場管理費	42	気高町駐車場管理 (浜村駅前24区画 1区画あたり料金3,100円)
23	都市環境課	河川維持管理費	4,045	河川浚渫業務(奥沢見川、姉泊川、飯里地内水路) 河川維持管理修繕(奥沢見川、酒津地内水路、重高地内水路)
24	都市環境課	急傾斜地崩壊対策事業費	46,000	浜村B地区急傾斜地崩壊対策工事 (事業期間R2～R4 斜面崩壊の防止)
25	都市環境課	小規模急傾斜地崩壊対策事業費	25,000	土居地区小規模急傾斜地崩壊対策工事 (事業期間R2～R4 法面修繕)

# 令和4年度主な地域別事業一覧表

別紙1

気高地域

(単位：千円)

NO	課名	事業名	予算計上額	説明
26	都市環境課	都市公園管理費	6,032	浜村砂丘公園管理費、宝木グリーンバンク管理費等
27	道路課	道路管理費	10,049	道路施設管理緊急補修他
28	道路課	一般道補修費	4,000	一般道路補修工事
29	道路課	交通安全施設事業工事費	426	カーブミラー、ガードレール等の交通安全施設修繕
30	建築住宅課	西浜団地ストック総合改善事業工事費	83,415	西浜団地(56年棟)ストック改善事業
31	廃棄物対策課	リサイクル・ドリームハウス運営費	535	リサイクル・ドリームハウスの維持管理に要する経費 (光熱水費、施設警備委託、施設管理委託など施設の維持管理経費)
32	生涯学習・スポーツ課	体育施設管理費	7,554	気高町農業者トレーニングセンターの床金具交換 気高町B&G海洋センター小プール防水改修工事
33	生涯学習・スポーツ課	屋外体育施設管理費	461	気高町運動場周囲のネット修繕
34	気高町地域振興課	気高地域活性化推進事業費	80	気高地域活性化の事業経費
35	気高町地域振興課	総合支所統括費	152	支所長経費(旅費等)
36	気高町地域振興課	芸術によるまちづくり推進事業費	1,000	文化芸術団体「浜村温泉湯けむり映画塾実行委員会(仮称)」の行う映画塾、作品撮影等に要する経費を補助
37	気高町地域振興課	小さな拠点整備事業	3,576	補助団体「浜村地区活性化委員会」、「逢坂むらづくり協議会」、「新泉会」の3団体に対し、地区・集落の地域活性化の取り組みに対する補助
38	気高町地域振興課	ふるさと産業まつり(気多の市)補助金	297	気高町ふるさと産業まつり「気多の市」開催補助
39	気高町地域振興課	貝がら節まつり補助金	3,977	「貝がら節祭り」開催補助
40	気高町地域振興課	睦逢大堤うぐい突き補助金	93	「睦逢大堤うぐい突き」事業開催補助
41	気高町地域振興課	貝がら節の郷づくり協議会補助金	1,868	「貝がら節の郷づくり協議会」への活動助成費(しょうがぼかぼかフェスタ、気高ときめき祭り開催予定)
42	気高町地域振興課	気高スカロップ杯中学校バレーボール大会補助金	500	中国四国地区等各県から選抜された男女各12チームによるトーナメント大会への補助
		合計	408,813	

第1回鳥取市気高町・鹿野町地域生活交通協議会について

【報告事項】

- ・開催日時:令和4年3月24日 14:00～
- ・場所:鹿野町総合支所 2階第1会議室
- ・会長 地原伸様(気高町自治連合会) 副会長 田中義宏様(小鷲河地区まちづくり協議会)

◎会議概要

(事務局説明)

- ・協議会の趣旨と現状報告
- ・鳥取市生活交通創生ビジョンの概要
- ・スケジュールと検討内容
- ・アンケート調査の概要

(質疑等)

- ・アンケート調査の内容について
- ・定額制乗合タクシーの実証運行について(期間:令和4年10月～3月)
- ・他地域の共助交通の取り組みについて

# 気高町・鹿野町における公共交通の現状と課題について

## 1 地域における公共交通の課題

### (1) これまでも生活交通の危機に直面

- 気高循環バスは運転者不足の深刻化に伴い、令和元年10月から鹿野町の貨物運送会社が市と連携協定を結び、現在は全便の運行を担っています。
- 浜村青谷線は、採算性の悪化や運転者不足・運転者の高齢化により令和2年3月に乗合タクシーとしての運行を廃止し、現在は市の直営路線として存続しています。
- 令和3年3月をもって、地域のタクシー事業所(日本交通浜村営業所)が廃止となり、気高・鹿野エリア一体ではタクシーの利用が困難な環境となっています。

### (2) 既存路線の利用者は減少傾向で行政支出も高止まり

- 地域の生活交通を将来に渡って残していく必要があるものの、依然として市有償バスの利用者は減少傾向で、コロナ禍や運行事業者の変更等を経て、行政支出は高止まりしています。
- 今後、このような状況が続けば、更なる効率化を迫られ、サービス水準が低下し、利用者の減少が続くという悪循環に陥りかねない状況です。
- 市の支出額(年間)は23,707千円で増加傾向である。

表 鳥取市有償バス利用者数と支出額(R2年)

路線名	1便あたり利用者数	市支出額
気高循環バス	2.75人/便	23,707千円
浜村・青谷線	1.33人/便	1,577千円

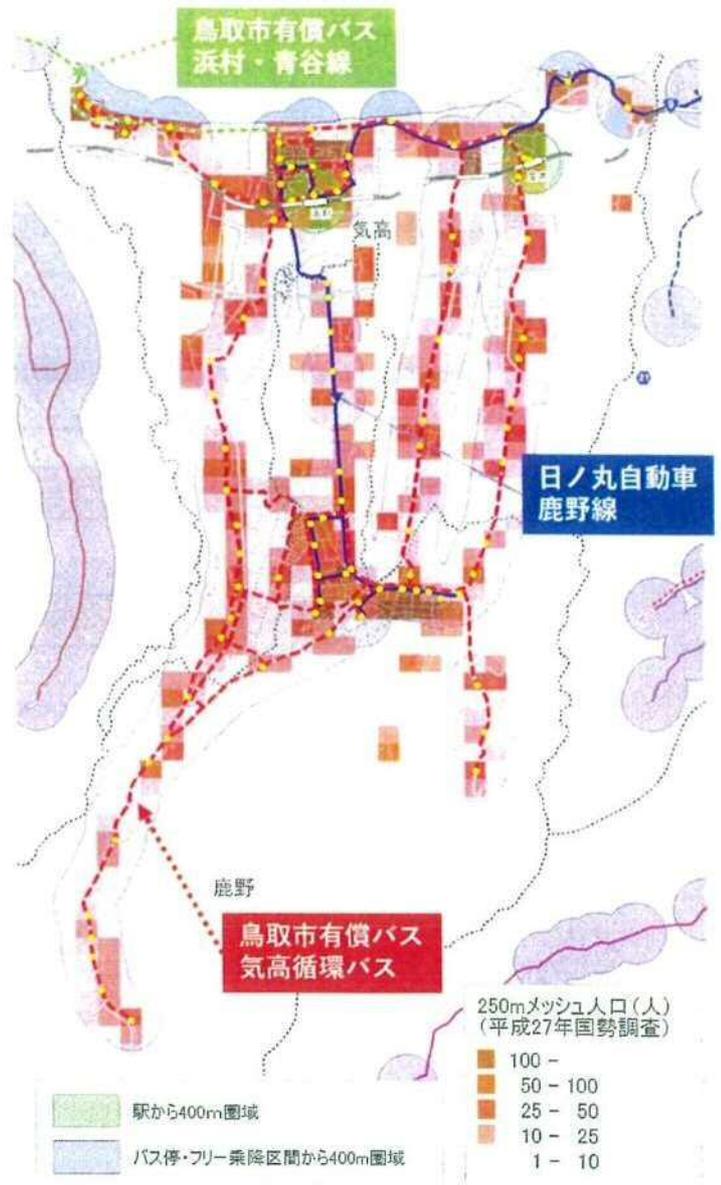


図 地域の生活交通とバス停400m圏域人口

### (3) 生活交通を利用しにくい地域が点在

- 現在、バスの運行ルートから離れた地域・集落ではバスを利用するため、400m以上の距離を歩く必要があります。

#### <バス停から離れた集落が存在する地域>

気高町：会下、下原、日光、奥沢見、上光等の一部  
 鹿野町：中園、宮方、乙亥正、岡木、寺内、水谷等の一部

## 2 アンケート調査結果

地域の移動実態や公共交通の利用実態、移動手段確保における意向を把握し、今後の交通手段確保策の検討や気高循環バス見直しに向けた基礎資料を得るため、鳥取市気高町・鹿野町の全世帯を対象にアンケート調査を実施しました。(アンケート調査結果から一部を抜粋してご報告します)

### (1) 調査の概要

調査対象	鳥取市気高町 (2,551 世帯)、鹿野町 (1,105 世帯) の全世帯 計 3,656 世帯の各世帯につき 3 部ずつ調査票を配布
調査方法	総合支所や自治会等を介して配布 全集落から回収 (実施期間: 令和 3 年 11 月~12 月)
回収状況 (世帯)	全体・・・回収世帯 2,146 世帯 (回収率: 58.7%) 気高町・・・回収世帯 1,458 世帯 (回収率: 57.2%) 鹿野町・・・回収世帯 688 世帯 (回収率: 62.3%)

### (2) 回答者の属性

#### ① 回答者の年齢層

- 全回答者のおよそ 60%、運転免許を持っていない人は 80%以上が 60 歳以上でした。
- 多くの方は自由に使える車がありますが、13.5%の人が送迎を頼んでおり、6.8%の方は自由に使える車はないと回答しています。

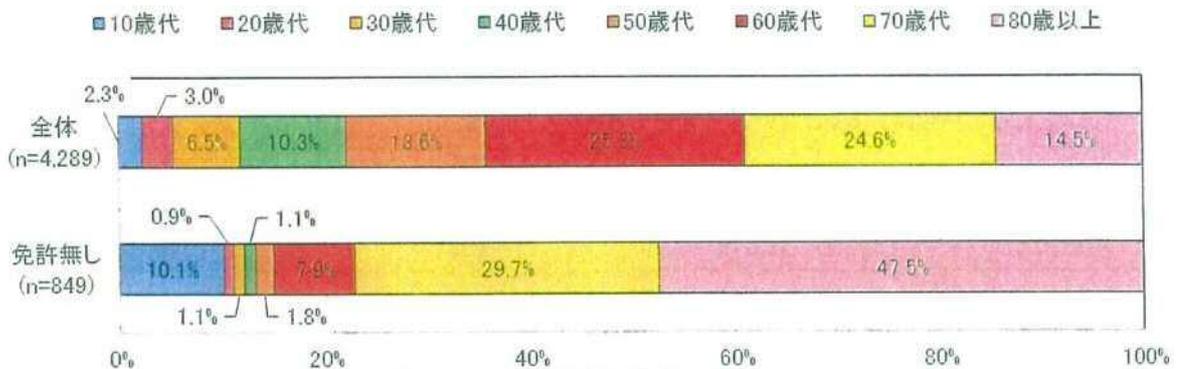


図 アンケート調査回答者の年齢

#### ② 車を自由に使えない人の状況 (地域別)

- 各地区で車を自由に使えない人が生活しており、割合に大きな違いはないが、気高町では酒津、浜村、鹿野町では小鷲河が若干高くなっています。また、人数だけで見ると浜村が多いです。
- なお、「車を自由に使えない人」については、運転できない人だけではなく、家族に送迎を頼めない人も含まれます。

表 気高町・鹿野町でバスを利用している人

地区	アンケート回答者数(人)	自由に使える車がない人(人)	地区の中で自由に使える車がない人の割合
酒津	165	12	7.3%
瑞穂	391	18	4.6%
逢坂	397	20	5.0%
浜村	1,258	110	8.7%
宝木	577	31	5.4%
不明	148	10	6.8%
計	2,936	201	6.8%

地区	アンケート回答者数(人)	自由に使える車がない人(人)	地区の中で自由に使える車がない人の割合
鹿野	578	28	4.8%
勝谷	502	25	5.0%
小鷲河	256	22	8.6%
不明	45	4	8.9%
計	1,381	79	5.7%

### (3) 移動の目的地(町別)

- 多くの方がエスマート（浜村）を買い物先として挙げています。また、旧鳥取市域の買い物先等も挙げられました。
- 一方で、通院先・医療機関については地域で違いが見られ、気高町では「よねだクリニック」、鹿野町では「乾医院」を通院先として選択されている方が多い状況です。

表口よく行く買い物先・商業施設

買い物先		気高町 (n=2,111)	鹿野町 (n=955)	合計 (n=3,065)
エスマート	浜村店	853	321	1174
	店舗不明	486	179	665
	湖山店	35	9	44
	徳尾店		4	4
	打吹店		1	1
ウェルネス	気高店	234	72	306
	店舗不明	216	63	279
	湖山店	5		5
	徳尾店	1		1
	片原店		1	1
イオン	鳥取北店	261	117	378
	店舗不明	10	5	15
	鳥取店	9	1	10
	日吉津店	1		1
	岡山	1		1
サンマート	湖山店	114	49	163
	店舗不明	89	41	130
	青谷店	16	5	21
	西店	3	8	11
トライアル	店舗不明	130	59	189
	鳥取千代水店	56	31	87
	叶店	2	3	5
	琴浦店	1		1
原田フードセンター		57	164	221
マルイ	湖山店	87	33	120
	店舗不明	35	21	56
	宮長店	3	1	4
	国府店		1	1
	薬師町店		1	1
ジュンテンドー	店舗不明	56	27	83
	浜村店	24	8	32
カインズ	カインズFC鳥取店	59	55	114
	昭島店		1	1
ラ・ムー	店舗不明	45	26	71
	鳥取店	19	7	26
	倉吉店	5		5
	鳥取東店	2	2	4

表口よく行く医療機関・通院先

通院先	気高町 (n=1,693)	鹿野町 (n=783)	合計 (n=2,476)
乾医院	232	326	558
よねだクリニック	361	36	397
鹿野温泉病院	163	128	291
鳥取県立中央病院	171	82	253
鳥取赤十字病院	95	35	130
浜村診療所	108	7	115
鳥取生協病院	73	28	101
鳥取市立病院	50	32	82
稲垣歯科医院	30	42	72
北浜歯科クリニック	53	13	66
すどう歯科医院	45	19	64
いなだ歯科医院	50	6	56
鳥取市	40	13	53
よしだ内科医院	43	4	47
尾崎病院	28	11	39
さとに田園クリニック	25	9	34
人田原医院	26	1	27
田中医院	26	1	27
湖山	14	12	26
鳥取医療センター	15	10	25
よろずクリニック	20	3	23
もとむら眼科医院	17	6	23
明徳整形外科	19	3	22
かわぐちクリニック	9	13	22
上山整形外科医院	18	3	21

#### (4) バス利用の状況(地域別)

- 割合に大きな違いは見られませんが、気高町では酒津、鹿野町では勝谷が比較的高くなっています。
- バスを利用している人の数だけで見ると浜村と勝谷が多いです。(ただし、本アンケート調査の回答者は児童・生徒の回答が少なく、高齢者に偏っている点を留意する必要があります)

表 気高町・鹿野町でバスを利用している人

地区	アンケート回答者数(人)	普段バスを利用している(人)	地区の中で普段バスを利用している人の割合
酒津	165	18	10.9%
瑞穂	391	20	5.1%
逢坂	397	18	4.5%
浜村	1,258	55	4.4%
宝木	577	28	4.9%
不明	148	16	10.8%
計	2,936	155	5.3%

地区	アンケート回答者数(人)	普段バスを利用している(人)	地区の中で普段バスを利用している人の割合
鹿野	578	33	5.7%
勝谷	502	44	8.8%
小鷲河	256	19	7.4%
不明	45	5	11.1%
計	1,381	101	7.3%

#### (5) バスに対して不便を感じる点

- バスに対して不便を感じる点としては「運行本数が少なくて待ち時間が長い」「利用したい時間に便がない」ことが比較的多く挙げられました。

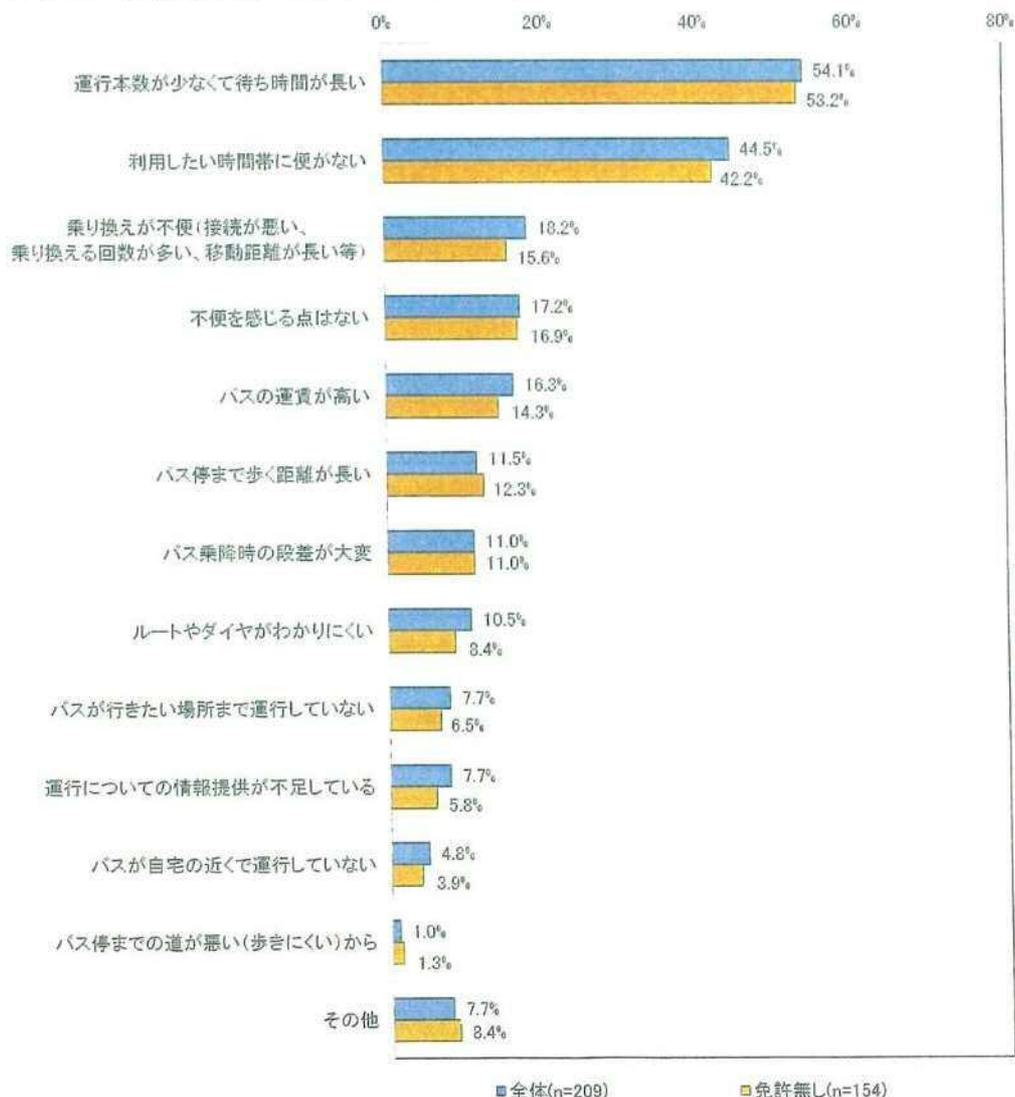


図 バスに対して不便を感じる点

## (6) バスを利用しない理由

- バスを利用しない理由として、回答者全体では「車を使って移動しているから」が最も多く挙げられました。
- 一方で、運転免許証を持っていない人に絞ると、「家族や知人の送迎で移動しているから」が最も多く、次いで「自転車や徒歩で目的地まで移動できるから」「利用したい時間に便がないから」「運行本数が少なくて待ち時間が長いから」でまとまった回答が見られます。
- バスを利用しない理由が改善された場合、免許を持っていない人の15%が「利用したい」と回答しています。

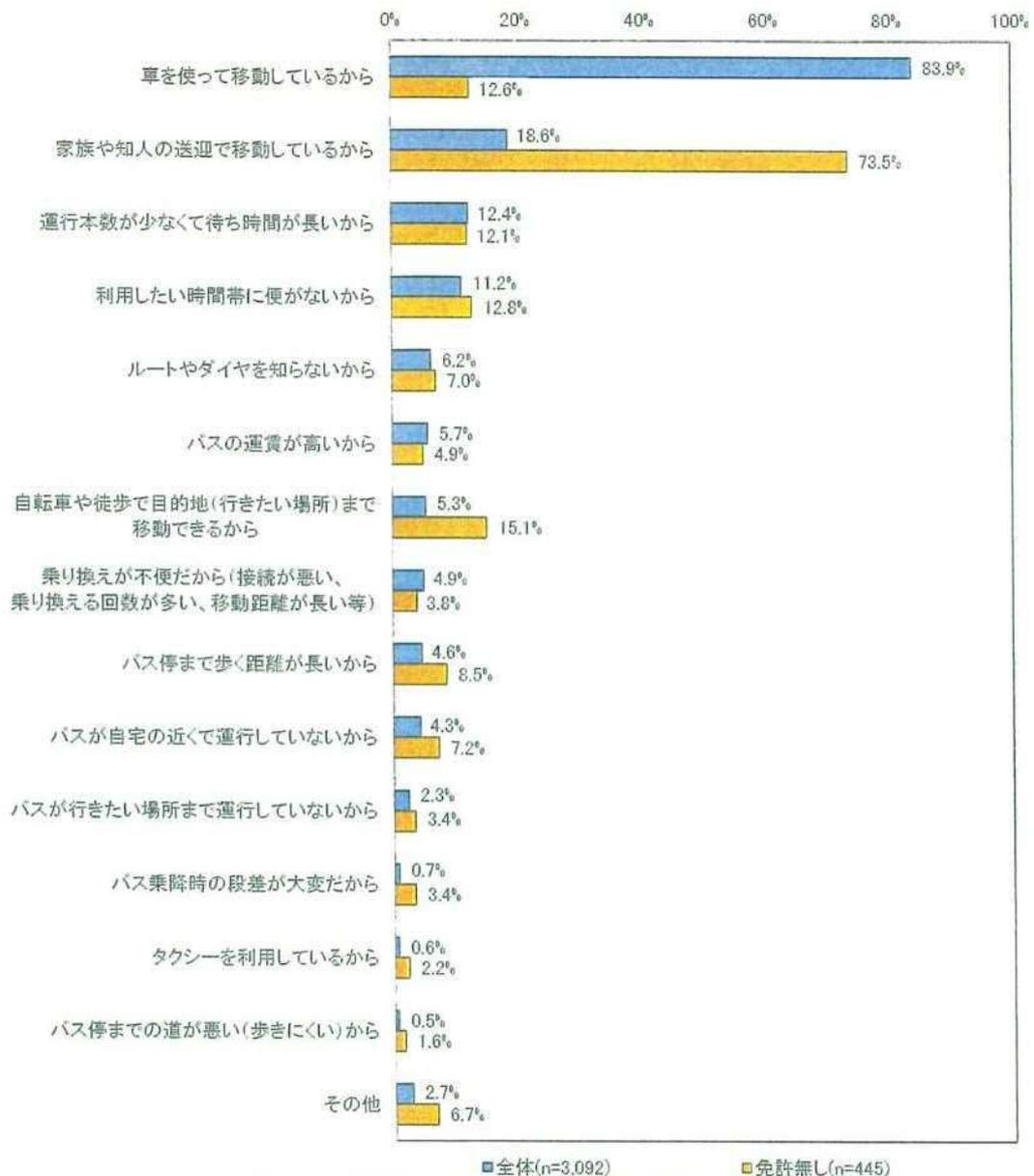


図 バスを利用しない理由(非バス利用者のみ回答)

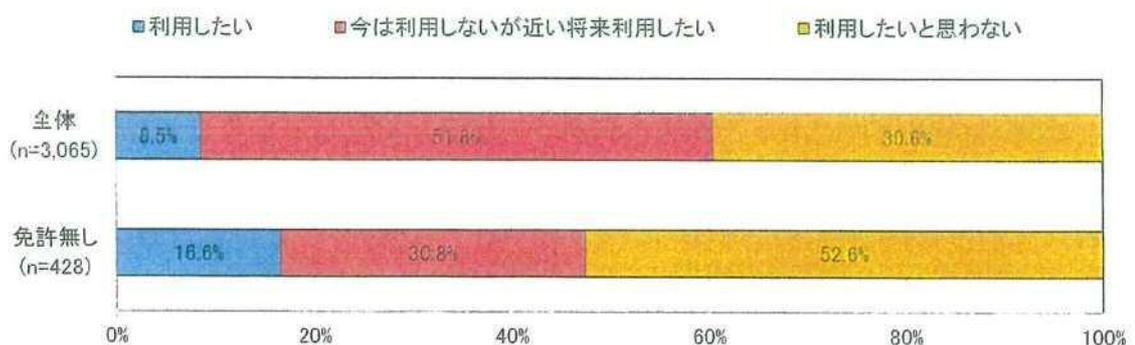


図 利用しない理由が改善された場合のバスの利用意向

## (7) 新たな移動手段(仮)に関する利用の意向

- 仮に、気高循環バスが自宅の近くまで迎えに行く等、今のバスよりサービスレベルが高い乗合タクシーに変わった場合の利用意向を調査しました。
- 各地区で利用の意向が見られ、人数としては浜村、宝木、勝谷が比較的多いです。
- バス利用者の割合が高い酒津でそこまで割合が高くなかった理由としては、他地域よりもバス路線に近いエリアに住宅等があることが推察されます。

表 気高町・鹿野町で新たな移動手段ができた場合、利用意向がある人

地区	アンケート回答者数(人)	利便性の高い乗合タクシーを利用したい人(人)	地区の中で普段バスを利用したくない人の割合
酒津	165	12	7.3%
瑞穂	391	35	9.0%
逢坂	397	35	8.8%
浜村	1,258	107	8.5%
宝木	577	48	8.3%
不明	148	14	9.5%
計	2,936	251	8.5%

地区	アンケート回答者数(人)	利便性の高い乗合タクシーを利用したい人(人)	地区の中で普段バスを利用したくない人の割合
鹿野	578	35	6.1%
勝谷	502	40	8.0%
小鷲河	256	30	11.7%
不明	45	4	8.9%
計	1,381	109	7.9%

## 3 調査結果のまとめ・今後の取組方針

生活交通の現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 気高町・鹿野町の生活交通は運転者不足、タクシー営業所の撤退等、これまでも生活交通の危機に直面してきました。</li> <li>● 一方で、利用者の減少や市支出額の高止まりが続いており、特に児童・生徒が利用する時間以外のバス利用が少ない状況です。</li> </ul>
移動に困っている人 移動の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 気高循環バス等のバス路線は気高町・鹿野町の広範囲で運行していますが、地域や集落によってはバス停まで距離が離れています。</li> <li>● 気高町・鹿野町の各地区で家族に送迎も頼めず、自由に使える車がない人(比較的移動環境が不便な人)が一定数見られました。</li> <li>● 主な移動の目的は買い物と通院で、買い物は浜村、通院は各町内の医療機関と町によって目的地(特性)の違いが見られます。</li> </ul>
バスサービスの課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「運行本数」「利用したい時間」の2点を多くのバス利用者が改善してほしい点として挙げられています。</li> <li>● バスを利用しない理由として、免許を持っていない人の多くは「送迎」を理由しており、多くの高齢者が家族や知人の送迎に依存している可能性があります。</li> </ul>
新たな移動手段確保策 に対する意向	<ul style="list-style-type: none"> <li>● バスよりサービスレベルの高い乗合タクシーが運行した場合、各地域で一定の利用意向が見られました。</li> </ul>

- 地域の人口減少や運転者不足等、生活交通に関する環境は年々変化しており、数年後も現在と同じようにバスを維持できているとは言えない状況が訪れています。
- また、地域の高齢化等によって求められるサービスが変化していることが判明しましたが、利用者が少ないバスの増便や利用時間の拡大等には、限界があるのが現状です。
- 今後は、これらの課題解決と地域のニーズになるべく対応できる形を検討し、気高町・鹿野町に適した持続可能な生活交通確保について取り組んでいく予定です。